

産学懇談会（第3回）を開催しました

12月5日(木)日本工学院専門学校蒲田キャンパスを会場として、今年度第3回の産学懇談会を開催しました。同校は1947年の創立以来、「理想的教育は理想的環境にあり」という教育理念のもと、最先端の学習環境と各分野の第一線で活躍するプロの講師陣が、実践的で質の高い専門教育を行っています。最近では、長い歴史の中で培ってきた総合専門学校としてのノウハウとグレードの高い専門教育の実現のため、「総合性」+「専門性」のカレッジ制専門学校として生まれ変わり、より専門性を追求する学習環境を実現しています。



挨拶

東京都産業教育振興会
西澤 宏繁
会長



東京都教育委員会
薄隅 直人 都立学校教育部
高等学校教育課課長代理

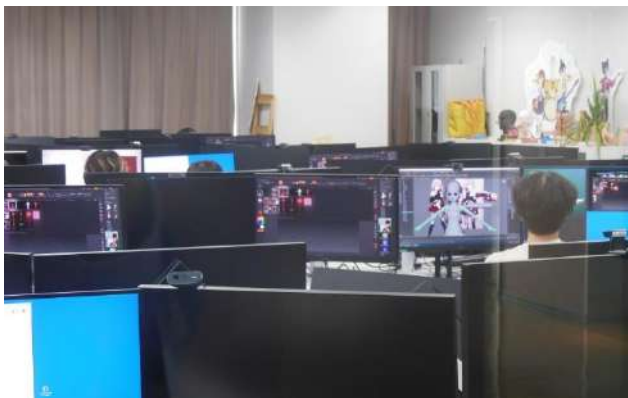


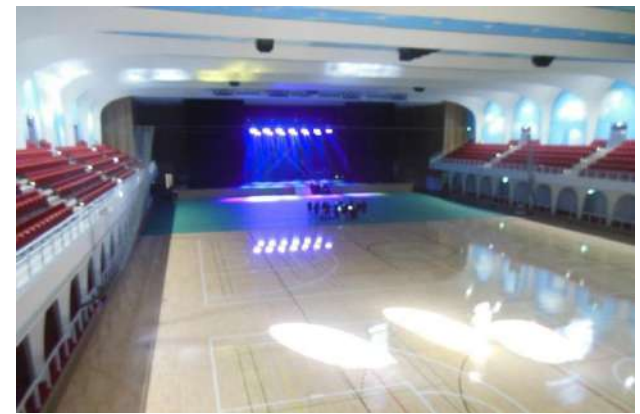
会場校
山野 大星
日本工学院専門学校長



授業・施設見学

授業・施設見学では、デザインやIT、ホテル観光の実習室、巨大なアリーナなどを見学することができました。現代的で大変よく整備された素晴らしい施設で驚きました。そして何より感心したのは、学生のみなさんの授業にとっても熱心に取り組む姿と礼儀正しさでした。「専門力」と「人間力」を身に付けたプロを育てるという学校の姿勢を強く実感しました。





懇談会

1 学校概要と特色ある取組の紹介

会場校の中村英詞副校長から、「若きつくり人」の育成を目指して超体験（リアルな現場体験）を重視した教育を展開していること、「人間力+技術力」「地域・企業連携」「担任制」の3つの柱で、様々な教育活動に取り組んでいることを詳しく説明していただきました。また、大学との差別化が課題であるとのことのお話がありました。



2 参加者自己紹介・質問・感想・意見交換

参加いただいた中学校、高校、専修学校、産業界の皆様から産学連携事業、教育相談体制、広報活動、就職のサポート体制など様々な質問がありましたが、一つ一つ丁寧に答えていただきました。



3 謝辞

東京都産業教育振興会 会長 西澤 宏繁

明日への希望を感じる有意義な機会となりました。日本工学院専門学校の皆様には大変お世話になりました。心より感謝申し上げます。

